

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年11月12日	使用開始日																								
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	岡田一幸																							
化学療法委員会承認年	平成 30 年 12 月																									
レジメン名	トラスツズマブ【初回】+XP(ホスアプレビタント)																									
疾患名	胃癌	対象:	HER2陽性胃がんのみ																							
適応分類	進行再発	適応の備考																								
1コース日数	21 日間	総コース数	コース確吐性リスク高度																							
抗がん剤投与量・投与日	トラスツズマブ8mg/kg day1、シスプラチン80mg/m ² day1、カベシタピン2400mg~4200mg/body 分2経口投与 day1夕食後-day15朝食後まで服用																									
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)																									
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	主ルート 点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	2 時間	●																					
2	主ルート 点滴静注	生食250mL	1 本 / body	90 分	●																					
	点滴静注	トラスツズマブ 注射用水100mL	8 mg / kg 1 本 / body		●																					
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																										
3	主ルート 点滴静注	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																					
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body		●																					
抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴																										
4	主ルート 点滴静注	ハロ/セロン注ハック0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●																					
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml デキサート注射液1.65mg/0.5mL	1 本 / body 2 本 / body		●																					
5	主ルート 点滴静注	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																					
	点滴静注	シスプラチン	80 mg / m ²		●																					
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する(合計500mLとする)																										
6	主ルート 点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	2 時間	●	●	●																			
7	側管 点滴静注	生食100mL	1 本 / body			●																				
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2mL	1 本 / body	30 分		●																				
8	側管 点滴静注	生食100mL	1 本 / body				●	●																		
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	2 本 / body	30 分			●	●																		
day4は主ルート																										
9	経口投与	カベシタピン	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	分2 医師の指示通り																									
	((体表面積) 1.36㎡未満 1回1200mg/body																									
	1.36~1.66㎡未満 1回1500mg/body																									
	1.66~1.96㎡未満 1回1800mg/body																									
1.96㎡以上 1回2100mg/body																										
day1夕食後-day15朝食後まで服用																										

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例: Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- このレジメンは、トラスツズマブ初回投与患者に使用する
- トラスツズマブの投与量は、初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg day1
- トラスツズマブの投与時間は、初回投与90分、2回目以降は30分可
- トラスツズマブ: 次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。
- シスプラチン: 希釈は生食のみ。
- シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- カベシタピンは、C法で投与する。体表面積にあわせて、day1夕食後-day15朝食後まで服用し、その後7日間休薬
- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。